健診データしっとくナビ e-learning
血管病の発症リスクや改善が必要な生活習慣を知りましょう
http://www.shittoku-navi.com/

高尿酸血症治療を始める人、治療中の人のための

尿酸値、その他の値のコントロール状態の判断基準

検査日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
血清尿酸値（mg/dl）							

高尿酸血症

薬物療法
3～6ヶ月かけて6.0mg/dl以下に

生活習慣改善
- 合併症あり 注1
- 痛風発作または痛風結節あり

ガイドラインにおける治療目標値
（痛風関節炎の発症、再発予防のためのコントロール）

10.0
9.8
9.6
9.4
9.2
9.0
8.8
8.6
8.4
8.2
8.0
7.8
7.6
7.4
7.2
7.0
6.8
6.6
6.4
6.2
6.0
5.8
5.6
5.4
5.2
5.0
4.8

体重		kg							
血圧	収縮期血圧	140未満							
	拡張期血圧	90未満							
腎	血清クレアチニン								
肝機能 注2	AST(GOT)								
	ALT(GPT)								
	γ-GT(γ-GTP)								

注1　腎障害、尿路結石、高血圧、虚血性心疾患、糖尿病、ﾒﾀﾎﾞﾘｯｸｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ
注2　尿酸排泄促進薬(ベンズブロマロン)は　服薬開始6ヵ月間は定期的な検査が義務づけられています

参考資料：日本痛風・核酸代謝学会：高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン第2版(2010年改訂)
出典：保健指導における学習教材：標準的な健診・保健指導の在り方に関する検討会　健診分科会及び保健指導分科会